

2010年3月11日（木）14:30～16:30

高度IT資格制度に関する取り 組みの現状：日本と世界

情報処理学会
高度IT人材育成フォーラム



本日の講演スライドは、後日、イベントホームページで公開予定です。

The screenshot shows a web browser window with the URL <http://www.ipsj.or.jp/10jigyoforum/software-j2010/program-it.html>. The page features a large banner for "Software Japan 2010" with the theme "サステイナブル社会を実現するIT" (IT for a Sustainable Society). The banner also mentions the "Information Processing Society of Japan 50th Anniversary National Conference". Below the banner, there are details about the sessions: "全体セッション" (General Session) on March 11th at the University of Tokyo, and "ITフォーラムセッション" (IT Forum Session) on March 9th-11th at the University of Tokyo. The left sidebar contains navigation links: HOME, プログラム (Program), 参加申込 (Registration), スポンサー・サポーター募集 (募集) (Sponsor/Supporter Recruitment), and 会場アクセス (Venue Access). The main content area is titled "プログラム" (Program) and highlights the "高度IT人材育成フォーラム" (Advanced IT Human Resource Development Forum) with the topic "「高度IT資格制度に関する取り組みの現状:日本と世界」" (Current Status of IT Qualification System Initiatives: Japan and World). It lists the date and time as March 11th (Thursday) 14:30-16:30 at the University of Tokyo. Below this, there is a "セッション概要" (Session Overview) section with a paragraph of text and a "司会" (Moderator) section featuring a photo of Kenji Tsukagawa, an associate professor at the University of Tsukuba. A "略歴" (Brief History) section follows, detailing his academic background and professional experience.

併催：情報処理学会創立50周年記念全国大会

Software Japan 2010

サステイナブル社会を実現するIT

社団法人 情報処理学会
Information Processing Society of Japan

全体セッション 開催日 ▶ 2010年3月11日 開催会場 ▶ 東京大学 本郷キャンパス 安田講堂

ITフォーラムセッション 開催日 ▶ 2010年3月9日 - 11日 開催会場 ▶ 東京大学 本郷キャンパス

HOME

プログラム

参加申込

スポンサー・サポーター募集 (申込)

会場アクセス

お問い合わせ

情報処理学会 事業部門
03-3518-8373
問い合わせフォームから

委員会

社団法人 情報処理学会
技術応用運営委員会
ソフトウェアジャパン2010実行委員会

プログラム

高度IT人材育成フォーラム

「高度IT資格制度に関する取り組みの現状:日本と世界」

開催日時:3月11日(木)14:30-16:30 会場:会場1 工学部新2号館 1F 212講義室(12B)

セッション概要

情報処理学会では2008年度から高度IT資格制度に関する検討を開始した。2009年7月には政府のIT戦略本部からi-Japan戦略2015が発表され、その中にも「高度デジタル人財の認定・認証」が盛り込まれている。IPAはITSSレベル4および5に対応する資格制度の検討を進めており、その成果を「社内プロフェッショナル認定の手引き」として発表している。世界レベルでもIFIPによるIP3やCEPIG(Council of European Professional Informatics Societies)によるEUCIPなどの取り組みが行われている。本セッションではこれらの取り組みを概観し、参加者が高度IT資格制度の意義について考えるきっかけとしたい。

司会: 掛下 哲郎
佐賀大学 理工学部知能情報システム学科 准教授

▶ 略歴 九州大学情報工学科卒業、同博士後期課程修了、工学博士。現在、佐賀大学知能情報システム学科准教授。2001年度より学科の教育システムの構築を推進し、2003年度にJABEE認定を受けた。2008年度より高度IT資格制度およびIT専門職大学院等を対象とする認証評価機関の構築に取り組んでいる。データベースおよびソフトウェア工学を専門とする。情報処理学会、電子情報通信学会等会員。

- 社内プロフェッショナル認定に関するIPAの取り組み
 - 田中 久也（（独）情報処理推進機構 IT人材育成本部 本部長）
- 高度IT資格制度に関する世界の取り組み
 - 芝田 晃（三菱電機（株），情報処理学会 高度IT人材資格制度設計WG座長）
- 司会
 - 掛下 哲郎（佐賀大学，情報処理学会 高度IT人材育成フォーラム）



情報処理学会アドバイザーボードからの提言と 情報処理学会としての対応施策について

2. 情報処理学会対応施策

(2) 高度IT人材の資格認定

ITプロフェッショナル委員会の高度IT人材資格検討WGにて、実務レベルのタスクフォースを設置し、制度の詳細設計を行います。制度設計に当たっては、国際的に通用する資格制度となるようにし、必要に応じてIFIPの資格認定であるIP₃（International Professional Practice Partnership）認定が取得できるように準備しておきます。高度IT人材資格検討WGでは、資格制度の位置づけ、インセンティブ、制度の運営（体制・コスト）などの諸課題の検討を継続して行います。



i-Japan戦略2015

第2章 分野別の戦略

I. 三大重点分野

(3) 教育・人財分野

（方策）

2. 高度デジタル人財が年間1,500人必要との経済界からの要請要望や、諸外国の実例などを考慮して、国際的な視点も取り入れつつ、関係省庁間で目標を含めた計画を定め、以下の方策を実施することにより、高度デジタル人財を安定的、継続的に育成する体制をつくる。

（4）高度デジタル人財の認定・認証

様々な効果測定を経た各種人材評価ツールや開発手法を活用した高度デジタル人財の認定・認証の仕組みを検討、確立すると共に広く普及を図る。

経済産業省 アイディアボックス

メールアドレス パスワード ログイン OpenID

このサイトについて 利用規約 サイトマップ ユーザ登録

アイデア検索 並び順 最新 ポイント 注目度 コメント数 投票順

ユーザー登録 現在の登録ユーザ数 3443人

アイデアを投稿する

アイディア一覧(総合) 656
最新コメント(総合) 4169

投稿受付中のカテゴリ

01.ITによる産業高度化	107
02.中小企業とITシス...	43
03.コンテンツ産業の振興	59
04.健康・医療分野のI...	38
05.社会制度総論	92
06.地球温暖化問題に対...	34
07.政府等公的サービス...	121
08.情報セキュリティ	31
09.IT人材育成	16
10.その他のIT政策	67
IT政策以外の投稿	12
このサイトについて	36

カテゴリ・ピックアップ

09.IT人材育成
社会経済全体におけるIT利用の拡大及びIT産業全体に占めるソフトウェアやサービスによる付加価値...
■ 社会で使える「IT」教育の必修化 by takoyakickさん
■ 高度IT資格制度の整備 by FreeBalloonさん
■ OS教育の見直しとエンジニアの処遇 by 石黒不二代さん
[他のアイデアを見る](#) | [参考資料を見る](#)

04.健康・医療分野のITによる産業高度化
近年の急速な少子高齢化の進展や、医師の偏在・介護労働者の不足等、我が国の医療・介護をとりまく環境...
■ OpenKarte構想 by machaさん
■ 電子明細から簡単に確定申告がしたい by unyorinさん
■ 社会保障カードの診察券化による医療費の抑制 by 納豆さん
[他のアイデアを見る](#) | [参考資料を見る](#)

頻出キーワード

IT アイデア コメント サイト サービス システム ネット
仕組み 企業 問題 国民 情報 技術 提案 政府 政策 方法 日本 現状 自分

経済産業省 アイディアボックス
Twitter 外野席
Akira_Murakami では、「アイデアを政策に活かすチャンス」

09.IT人材育成 | 経済産業省 アイディアボックス

経済産業省が運営する意見募集サイト

メールアドレス パスワード ログイン OpenID

このサイトについて 利用規約 サイトマップ ユーザ登録

アイデア検索 並び順 最新 ポイント 注目度 コメント数 投票順

09.IT人材育成

つぶやく | 印刷 | delicious

社会経済全体におけるIT利用の拡大及びIT産業全体に占めるソフトウェアやサービスによる付加価値の増大につれ、単なるITの使い手としてのみならず、価値創造者としての高度IT人材育生の必要性が増しております。

今後、我が国企業が、生産性の向上、国際競争力の強化を図るためにどのような取り組みが必要になるのか、また高度IT人材のみならず、社会インフラを支える国民全体のIT活用能力の向上を図るためにどのような取り組みが必要になるのか、政府においてどのような支援が可能か、アイデアを募集します。 >> 参考資料を見る

社会で使える「IT」教育の必修化 by takoyakickさん

現在、私たちの生活でITはなくてはならないものとなっています。ですが、多くの人はITについての理解は非常に疎いです。パソコンの仕組みを理解できていない人は極少数です。また、インターネットがどういうものか説明できる人もほとんどいません。セキュリティに関してはウイルス対... >> 詳しく

つぶやく - 49ポイント 66票 (21コメント) - 2010/02/23 10:54 問題を報告

高度IT資格制度の整備 by FreeBalloonさん

ITによる産業の高度化を図るためには、高度化を実施できる高度なIT人材の育成や、IT職種の魅力アップを図る必要があります。それが無い限り、どのような施策も絵に描いた餅に終わってしまうでしょう。そのためには、高度なIT人材を然るべく処遇する必要があります。これを国レベルで... >> 詳しく

つぶやく - 14ポイント 18票 (21コメント) - 2010/02/28 16:40 問題を報告

CS教育の見直しとエンジニアの処遇 by 石黒不二代さん

日本のソフトウェア産業の成長のためには、人材が欠かせない。問題となるのは大学教育で、学生のレベルアップのためには、情報科学を教える先生のレベルを上げる必要がある。そのためには、留学をはじめ、海外からの先生の招聘など、高いレベルの教育にふれさせることが必要だと思... >> 詳しく

つぶやく - 11ポイント 17票 (15コメント) - 2010/03/03 13:34 問題を報告

人材育成について by 下馬さんさん

こういった試みが行われていること、素晴らしいと思います。1つお願いがあるのは、

フォローして下さい!
@openmeti にて
随時ツイート中!

アイデアを投稿する

アイディア一覧 (総合) 656

最新コメント (総合) 4169

投稿受付中のカテゴリ

01.ITによる産業高度化 107

02.中小企業とITシス... 43

03.コンテンツ産業の振興 59

04.健康・医療分野のI... 38

05.社会制度総論 92

06.地球温暖化問題に対... 34

07.政府等公的サービス... 121

08.情報セキュリティ 31

09.IT人材育成 16

10.その他のIT政策 67

IT政策以外の投稿 12

このサイトについて 36

経済産業省 アイディアボックス
Twitter 外野席

motnet (含os): アイデア
ボックス http://open-